

薩摩川内市地域公共交通だより

秋号
平成29年10月発行
(第5号)



今回は、コミュニティバスとデマンド交通の時刻表の変更などについてお知らせします。

新しい時刻表は市役所や支所などの主要施設に設置してあります。

また、薩摩川内市役所ホームページ（暮らしーのりもの情報）にも掲載してありますのでご活用ください。

「市内横断シャトルバス」の時刻表を変更します

11月1日から、市内横断シャトルバスの時刻表を変更します。

市内横断シャトルバスは、川内駅と祁答院支所を結び東郷支所などを経由する「東郷・祁答院コース」と、川内駅と蘭牟田池を結び樋脇支所や入来支所などを経由する「樋脇・入来コース」があります。どちらのコースも、川内駅で「くるくるバス」と乗り継ぎやすくなるように時刻表を変更します。

「東郷地域デマンド交通」の区域拡大と時刻表の変更をします

11月1日から、「東郷地域デマンド交通」の区域拡大と時刻表の変更をします。

「東郷地域デマンド交通」は、東郷地域内を運行する事前予約型乗り合いタクシーです。

区域拡大については、「斧淵循環コース」を川内地域の八幡地区の一部へも運行できるようにし、名称を「斧淵・田海コース」に変更します。

また、時刻表については、「斧淵・田海コース」、「藤川・鳥丸コース」、「南瀬・山田コース」の3つすべてのコースを変更しますのでご注意ください。

北部循環バスにバス停を新設します

11月1日から、北部循環バスにバス停を新設します。

北部循環バスには2つの循環路線があり、そのうちの1つ「湯田・西方循環線」には薩摩高城駅前バス停を、「城上・吉川循環線」には酎屋入口バス停を新設します。

どちらの路線も、コースやダイヤの変更はありません。

大型電気バスの乗車体験を行いました

10月15日（日）、可愛小学校PTAバザー内で、昨年に続き、約100名の子供たちが大型電気バス（こしきバス）の乗車体験を行いました。



中津小学校でバス教室を開催しました

今年度からの新たな試みとして、市内の小学校の授業で、バスの乗降の仕方、バス乗車時のマナーなどについて学ぶバス教室を始めました。

最初の受講は、10月24日（火）、上甕町にある中津小学校の1年生（3名）と2年生（7名）の10名で行いました。

南国交通株式会社の協力をいただき、コミュニティバスの「甕ふれあいバス」車両で実際の運行ルートを運行しながら、乗車中は大きな声でさわがないことや、降車時は降車ボタンを押した後80円を運賃箱に入れる、といった基本的な内容を学習しました。

また、中甕港で乗り換え券を利用して別のバスに乗り換えて、長目の浜バス停のある田之尻展望所方向へ行く方法も学びました。

受講を終えた児童たちからは、「バスのことがたくさん勉強できてよかった。」「バスの乗り方が分かって楽しかった。」などの発表があり、「次からは1人でバスに乗れますか？」という問いかけに対しては、「はい。」と元気よく答えていました。

なお、12月には入来小学校でバス教室を開催する予定です。来年度も市内すべての小学校に募集する予定としています。



始めの会です



きちんとならんで乗車しているところです



運賃箱に料金を入れているところです



学習した感想を発表しているところです

発行：薩摩川内市地域公共交通活性化協議会（薩摩川内市商工観光部交通貿易課内）
〒895-8650 薩摩川内市神田町3番22号
TEL 0996-23-5111（内線 4392） FAX 0996-20-5570
E-Mail/kotsu@city.satsumasendai.lg.jp